

日本共産党船橋市議団とともに

岩井 友子市議 金沢 和子市議
坂井 洋介市議 佐藤 重雄市議
関根 和子市議 中沢 学市議
松崎 佐智市議 渡辺 優子市議
市議団控室 ☎047-436-3030

日本共産党
県議会議員

丸山慎一

がんばり通信

発行

日本共産党西部地区委員会
〒274-0805船橋市二和東6-41-20
☎047-440-5240 FAX449-7004

右のQRコードでブログを見ることができます。HPは検索。



丸山 慎一

検索

No.376

2017年4月9日（月2回発行）

marusin@mbn.nifty.com

【「働き方改革」実行計画のポイント】

非正規社員の処遇	企業の判断で正社員との格差容認
最低賃金	1000円先送り、地域格差温存
時間外労働	過労死ラインの毎月80時間 年960時間まで容認
インターバル規制	休憩時間も示さず企業の努力義務
「残業代ゼロ」制度	「残業代ゼロ」法案の早期成立
「柔軟な働き方」	無権利の被雇用型テレワーク促進
転職・再就職支援	リストラ野放し受け入れ企業支援
女性・若者支援	不本意離職や非正規雇用増に無策
育児・介護との両立	保育士・介護職の大幅賃上げ無し
高齢者の就業	短時間・低賃金就労の受け皿づくり
外国人労働者	専門・技術分野で受け入れ拡大

労働者の命と健康がますます脅かされることになりま
す。
長時間労働を是
正するためには、
政府自身が健康を
守るための上限と
してきた「週15
時間、月45時間、
年360時間」を
法律で定め、違反
した場合の支払い
強化などで企業に
遵守させる必要が
あります。

焦点となっていた時間外労働の上限では、「生産性向上」のため繁忙期には「月100時間未満」、2〜6カ月平均で「月80時間以内」としました。年間720時間、月45時間を超えるのは6回まで

月45時間までを
法定化すべき

これでは、政府自身が過労死ラインとしてきた「月に80時間の残業」にお墨付きを

月に100時間も
の残業を容認

でとされていますが、休日労働も含めれば「年960時間、毎月80時間」まで働かせることが可能です。

政府の働き方改革実現会議が3月28日にまとめた「実行計画」は、労働者や国民の切実な願いに背を向け、命も人権も犠牲にするものとなっています。

企業の利益最優先で 過労死も格差も容認

政府の「働き方改革」実行計画

「同一労働同一賃金」も差別を容認

政府が進めるとしてきた「同一労働同一賃金」について「実行計画」では、企業が判断する職務能力や業績、企業への貢献などにより、違いに応じて基本給やボーナスを支給すればよいとして、不当な賃金

差別を容認しています。

これでは、同じ仕事をしていても、企業の基準で正社員より非正規社員の賃金を低くできることになり、「同一賃金同一労働」とは程遠いものです。

雇用関係のない働かせ方を拡大

「実行計画」では、個人で請け負った仕事を自宅などで行う「雇用型テレワーク」など「雇用類似の働き方」を広げていく方針を打ち出しました。しかし、雇用されていない最低賃金以下で働かされたり、公的保険からも外されることになりま

す。

これでは、格差と貧困は広がるばかりです。いま必要なのは、安定した雇用の拡大と生活できる賃金の保障です。

県政史上初の市民と野党の共同で
すみや信一さんに共感が広がる



知事選挙で最後の訴えを行うすみや信一さん（中央）と日本共産党の青木藤和子衆院議員（左）、自由党の青木愛参院議員（右）
3月25日・JR船橋駅北口

3月26日に行われた知事選挙で市民と野党の共同候補として奮闘したすみや信一さんは残念ながら及ばませんでした。選挙で奮闘されたすみや信一さんと「新しい知事を選ぶ会・ちば」のみなさんに、心から敬意を表

します。

すみや信一さんは、勝利できなかったものの、選挙戦を通じて市民と野党の共同が力強く前進し、自由党、日本共産党、緑の党・ちば、新社会党、市民ネットワークが、市民のみなさんと一緒に選挙戦に取り組むという千葉県政史上はじめての画期的な出来事となりました。

民進党は自主投票でしたが、奥野総一郎衆議院議員（比例南関東）などがすみやさんを応援するメッセージを寄せ、生方幸夫前衆議院議員が街頭演説で応援に立つなど、県内各地で支持を表明する動きが広がりました。最終日には民進党県連代表の田嶋要衆議院議員も、「すみや信一候補が掲げる、原発に依存しない再生可能エネルギーを最大限活用する社会の実現という主張に共感致します。弱者に寄り添いながら暮らしを豊かにすることを掲げるすみや信一さんのご健闘を祈念いたします」との応援のメッセージを寄せました。

勝利することはできませんでしたが、今後につながるものの多い選挙となりました。



青年とお花見で交流

丸山慎一県議
活動日誌

- 2・20 予算委傍聴
- 2・21 浄化槽開取り
- 2・22 元気戦略開取
- 2・23 常任委で質疑
- 2・24 田喜前後援会
- 2・25 二和病院新春のつどい／新しい知事を選ぶ会集い
- 2・26 市内の「子ども食堂」を見学
- 2・27 県議団会議
- 2・28 映画母を鑑賞
- 3・1 本会議で討論
- 3・2 県議団会議／平和委員会の会議
- 3・3 県商工団体連合会の要請に同席
- 3・4 すみや信一さんの津田沼駅前宣伝
- 3・5 船橋市後援会のつどい／八千代市後援会のつどい
- 3・6 行徳野鳥観察会で聞き取り／ロックアクション宣伝参加
- 3・7 県委総会
- 3・8 すみや信一を知事にし隊の宣伝／選挙で変える4区船橋市民の会の宣伝
- 3・9 県知事選挙
- 3・27 文科省から教員未配置聞き取り／明るい船橋民主市政の会
- 3・29 生活と健康を守る会の会議
- 3・30 県議団会議
- 3・31 オスプレイ木更津飛来で防衛省要請
- 4・1 津田沼革新懇の宣伝
- 4・1 選挙で変える4区船橋市民の会
- 4・2 田喜前後援会のお花見であいさつ